変更概要 _____ は、変更箇所及び追加箇所を示す。

事項	旧	新	摘要
名称	村山工場跡地地区地区計画	村山工場跡地地区地区計画	変更なし
位置	立川市上砂町五丁目、上砂町六丁目及び上砂町七丁目各地内	立川市上砂町五丁目、上砂町六丁目及び上砂町七丁目各地内	変更なし
面積	約 48.3ha	約 48.3ha	変更なし
地区計画の目標	約 140ha に及ぶ大規模工場跡地である当地区の円滑な土地利用転換を推進し、地域の活力や新たな雇用を創出する、にぎわいと活気にあふれた複合的な市街地を形成するため、商業、生活、文化機能等の多様な機能が調和したまちづくりを進める。また、地域の交通ネットワークに配慮した都市基盤施設の整備を図るとともに、自然環境を活かした緑あふれる環境空間の整備により、魅力ある良好な市街地空間を形成する。	約 140ha に及ぶ大規模工場跡地である当地区の円滑な土地利用転換を推進し、地域の活力や新たな雇用を創出する、にぎわいと活気にあふれた複合的な市街地を形成するため、商業、生活、文化機能等の多様な機能が調和したまちづくりを進める。また、地域の交通ネットワークに配慮した都市基盤施設の整備を図るとともに、自然環境を活かした緑あふれる環境空間の整備により、魅力ある良好な市街地空間を形成する。	変更なし
区域の整備・開発及び保全に関する方針	工場跡地のまちづくり方針における土地利用の考え方を踏まえつつ、武蔵村山都市核土地区画整理事業地区、榎地区、武蔵砂川駅周辺地区等周辺地域との連携を図りながら、地域活性化に資する多様な機能が調和した複合的な市街地を形成するため、以下の方針を定める。 (1) 地域の活力の増進と生活の利便向上に資する土地利用の促進を図るため、以下のように定める。 ⑧ G 地区は、沿道の良好な景観形成、D 地区及び周辺地区との連携に配慮しつつ、にぎわいと交流に資する施設及び緑豊かな文化・スポーツ施設等を導入する。	工場跡地のまちづくり方針における土地利用の考え方を踏まえつつ、武蔵村山都市核土地区画整理事業地区、榎地区、武蔵砂川駅周辺地区等周辺地域との連携を図りながら、地域活性化に資する多様な機能が調和した複合的な市街地を形成するため、以下の方針を定める。 (1) 地域の活力の増進と生活の利便向上に資する土地利用の促進を図るため、以下のように定める。 ⑧ <u>G 1 地区</u>及び<u>G 2 地区</u>は、沿道の良好な景観形成、D 地区及び周辺地区との連携に配慮しつつ、にぎわいと交流に資する施設及び緑豊かな文化・スポーツ施設等を導入する。	内容の変更

地区整備計画	地区の区分	名称	—	G 1 地区	G 1 地区の新規追加
		面積	—	約 0.1ha	
	建築物に関する事項	建築物等の用途の制限	—	<u>次の各号に掲げる用途の建築物は建築してはならない。</u> ① 建築基準法別表第 2 (に) 項第 5 号に規定する自動車教習所及び第 6 号に規定する畜舎 ② 建築基準法別表第 2 (へ) 項第 5 号に規定する倉庫業を営む倉庫 ③ 建築基準法別表第 2 (る) 項第 2 号に規定する危険物の貯蔵又は処理に供するもの	G 1 地区の新規追加
		建築物の敷地面積の最低限度	—	二	変更なし
	壁面の位置の制限	—	<u>建築物の外壁又はこれに代わる柱は計画図に示す壁面を超えて建築してはならない。ただし、道路上に設けられた横断歩道橋又は道路の上空に設けられた渡り廊下と接続する渡り廊下その他これらに類する用途に供する建築物等の部分で、当該建築敷地内に存するものを除く。</u>	G 1 地区の新規追加	
地区整備計画	建築物に関する事項	建築物等の高さの最高限度	—	<u>25m</u> <u>高さは、建築基準法施行令第 2 条第 1 項第 6 号本文に定める高さとする。</u>	G 1 地区の新規追加
		建築物等の形態又は色彩その他の意匠の制限	—	① 建築物の形態・意匠・色彩については、立川市景観計画の定めるところによる。 ② 屋外広告物及び歩行者デッキは、建築物との一体性、歩行者空間との調和等に配慮した設置位置、形態、規模、デザイン等とし、良好な都市景観の形成に努める。	G 1 地区の新規追加
		垣又は柵の構造の制限	—	<u>建築物に付随する門又は扉の構造は、植栽又はフェンス等の透視可能で開放性のあるものとし、コンクリートブロック又はこれに類するものは設置してはならない。ただし、建築物の保安・管理上やむを得ない場合はこの限りでない。</u>	G 1 地区の新規追加
	土地の利用に関する事項	—	二	変更なし	